

次期情報化計画の方向性について

1 策定の目的

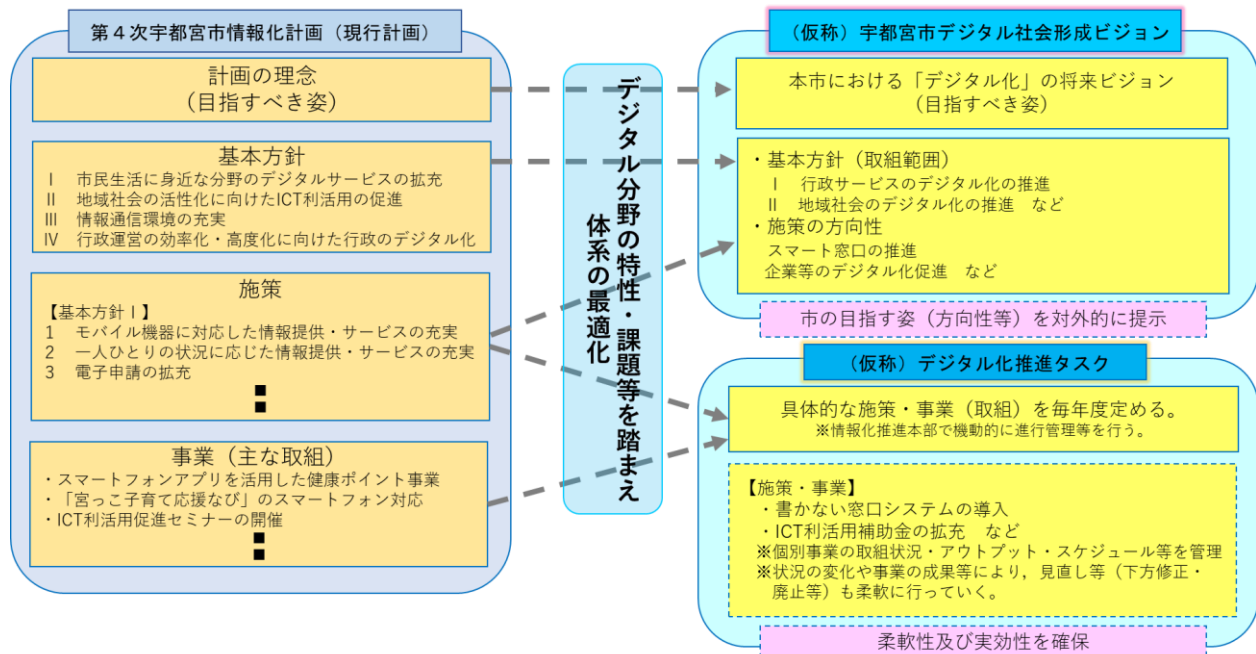
本市の目指す「スーパースマートシティ」の実現に向け、その原動力となる「デジタル化の推進」については、デジタル技術を活用して市民生活や地域社会を変革する「DXの観点」を最大限取り入れながら、各施策・事業を柔軟かつ機動的に展開していくために策定するもの

2 範囲

市民・企業等のデジタル活用や先進技術の社会実装などを支援することによって、地域社会におけるDXを促進する「地域デジタル化」と、行政サービスのデジタル化や行政内部のDXを推進する「行政デジタル化」の取組を進める。

3 構成

次期計画は、本市におけるデジタル化の将来ビジョン（目指すべき姿）を市民と共有するための中長期的な「(仮称)宇都宮市デジタル社会形成ビジョン」と、具体的な施策や個別事業を柔軟かつ機動的に見直し等（ローリング）を行う「(仮称)デジタル化推進タスク」の2層構成する。



※ 進展の早いデジタル分野では、時代の潮流等に即した「新たな事業」が今後も現出してくることが考えられることから、現行の情報化計画をより実態に即した体系に最適化し、中長期的な目標に向け「柔軟性」と「実行性」を確保した推進体系としていく。